

令和3年1月栃木市教育委員会定例会会議録

令和3年1月栃木市教育委員会定例会を、令和3年1月29日栃木市役所に招集した。

1 本委員会の出席者は、次のとおり

青木 千津子教育長 後藤 正人職務代理者 福島 鉄典委員 西脇 はるみ委員
林 慶仁委員

2 本委員会の欠席委員は、次のとおり

大橋 孝子委員 舘野 知美委員

3 本委員会に出席を求められた職員は、次のとおり

教 育 部 長	川 津 浩 章
生 涯 学 習 部 長	名 淵 正 己
教 育 総 務 課 長	江 面 健 太 郎
教 育 総 務 課 主 幹	木 村 信 孝
生 涯 学 習 課 長	佐 藤 義 美
ス ポ ー ツ 振 興 課 長	押 山 好 孝

4 本委員会の署名委員は、次のとおり

福島 鉄典委員

5 本委員会の書記は、次のとおり

教育総務課 主事 成瀬 瑞希

6 本委員会の会議案件は、下記のとおり

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 教育長報告

日程第3 議事

報告第 1号 令和元年度栃木市生涯学習振興計画進捗状況の報告について

報告第 2号 栃木市成人式衣装借受取消料補助金交付要綱の制定について

議案第 1号 栃木市教育委員会と栃木市長との地方自治法第180条の7の規定に基づく協議について

議案第 2号 栃木市立小中学校施設の開放に関する規則の一部を改正する規則の制定について

報告第 3号 栃木市スポーツ推進審議会からの答申について

日程第4 その他

《会 議》

教 育 長 — 午後3時00分定例会の開会を宣し、出席委員、出席を求められた職員、署名委員、書記及び会議案件を報告する。 —

教 育 長 日程第1 前回会議録の承認について、でございます。12月定例教育委員会の会議録につきましては、あらかじめ委員の皆様へ配付したとおりでございます。ご質問ご意見等はございますでしょうか。

— 異議なしの声 —

教 育 長 それでは、会議録への署名をお願いいたします。

— 令和2年12月定例教育委員会会議録に林委員が署名 —

教 育 長 次に、日程第2 教育長報告でございます。

— 1月栃木市定例校長会の資料に基づき報告 —

1、年頭のごあいさつ

正念場の今、1人1人に自覚と責任を持った行動が求められているが、世の中には一部の向きの甘い考えや身勝手な行動により感染が広がっている状況も見られる。東日本大震災の折、学校で実施していた津波訓練の学びから、子ども達の説得によって避難し助かった家族もあったという。コロナ対応に係る正しい知識と理解、取るべき行動等についても、教育現場の役割と意義の大きさを改めて感じる。

2、コロナ禍の出口が見えない中、特にお願いしたいこと

(1) 児童生徒、教職員のメンタルケアに特段の配慮を

先生方には、小さな変化を見逃さない感性を磨くとともに、日常的な臨機の声掛けや教育相談を心がけていただきたい。併せて、管理職にあつては、教職員が悩みを相談しやすい、また、弱音を吐ける職場環境づくりに努めていただきたい。

(2) 休校もしくは分散登校措置への備えを

今後の感染状況によっては、休校等を余儀なくされることも想定される。昨年春の経験を踏まえつつ“その時”への準備を。「新型コロナウイルス感染症での臨時休業期間における学習支援等について」を十分参考にし、校内において、学年間もしくは学級間で対応の差異が生じないように、管理職並びに教務主任等のコーディネートによる組織での対応を特にお願いしたい。

(3) 次年度の教育課程編成に、コロナ禍における気付きや学びを生かすこと

軸足を「教育活動の質（量ではなく）」に置いた教職員間での熟議を大切にしていきたい。

3、おわりに

学校運営協議会等との連携、教職員間のコミュニケーションや学校経営参画意識の向上、校長先生のリーダーシップ発揮など、コロナ禍の中でも各学校で1つのチャンスにしてもらっていることについてと、研修・発表会等の中止・延期について。

ご質問等ございましたら、お願いいたします。

福 島 委 員 東日本大震災の話がありましたが、何年か前に石巻市の大川小に行きました。現在も当時のままになっていて、行くとそれだけで泣けてくるような、子ども達が

たくさん犠牲になってしまったということ思い出しました。とにかく学校で一番大切なのは子ども達を守ることなんですよね。「コロナ対応に係る正しい知識と理解」とありますが、事が起こった時にどう対処するか、どう子どもを守っていくか、といういい経験を今していると思うんです。+αで教職員間のコミュニケーションや校長のリーダーシップがとれるようになったといういい面も現れてきているので、そういう意味ではいいことだなと思います。ただやはり子ども達の命を守ることに一番重点を置いていただけたらなど。あの場所は防災を大事にしなくちゃいけないと気付かせてくれる場所なので、機会があれば皆さんも一度足を運んでいただけたらと思います。

教 育 長

見ると聞くのでは大違いという言葉もありますが、行ってみてこんなにと、思い知ることがありますよね。他にいかがですか。

後 藤 委 員

私も子ども達や教職員のメンタルケアに特段の配慮をすることが非常に重要だと思うんです。これを聞いて思い出したのが、文科省の調査で精神疾患による病気休職になった教職員が5,448人ということで、過去最多と言われています。その要因にコロナ、パワハラ、セクハラとあり、先生も追いつめられた中で子どもの安全を第一に考えるという、実は先生も苦しい状況なのかなと、新聞記事を見て感じました。もう一つ、文科省の調査で子どものいじめの件数が約615,200人で過去最多という記事が載っていました。これも先ほどの教育長の説明にありましたが、行動の制約、人間関係の希薄化、ストレス、そういうことがあって発生しているのかと思います。これらの数字は全国の件数ですが、本市における教員の休職件数といじめの件数を教えていただけますか。

教 育 長

ただ今のご質問につきましては確認のお時間をいただき、後程回答させていただきます。他にいかがですか。

— 質問なし —

教 育 長

ありがとうございました。

次に、日程第3 議事に入らせていただきます。報告第1号 令和元年度栃木市生涯学習振興計画進捗状況の報告について、を議題といたします。生涯学習課佐藤課長より説明をお願いします。

生涯学習課長

〔説明要旨〕

生涯学習の振興についての基本理念を明らかにし、施策を総合的に推進するために、平成27年3月に栃木市生涯学習振興計画を策定した。本計画では、計画で定められた施策及び事業が、効果的かつ確実に実施されるために、社会教育委員会議での検討体制を整備し、計画の進捗管理を行うこととしている。そこで、栃木市生涯学習振興計画現状報告書により、令和元年度の進捗状況について報告する旨説明。

教 育 長

報告第1号につきまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。

林 委 員

「主要施策Ⅱ-1 市民の学習機会の充実」の推進状況に対する考察では、台風19号や新型コロナウイルスの影響で講座を開催できなかったと書いてありますが、オンラインで受講したいという方がいるかもしれません。現在そのようなことをしているのか、今後機会を増やしていくのか、という点について教えてください。

生涯学習課長 考察につきましては令和元年度の実績値に対してのものになりますので、ご質問
いただいた件につきましては本年度の事業の対策になるかと思えます。実際には
まだ公民館等に器具の準備が整っていないため、オンライン等での講座開設が難
しかった状況です。しかし今後については対応できるようにしていきたいと考えて
しております。

福島委員 2020年は中々思うような施策が出来なかった、特別な年だったと思えます。
そのような中で、今年についても例年と同じように目標値を設定し、同じように
評価するのでしょうか。それとも状況を考慮し、評価方法を変更するのでは
しょうか。

生涯学習課長 目標値につきましては5年間の最終年度の目標値となっており、それに向けて努
力していくものになっているため、この数値を変えることにはならないかと思
います。おっしゃるとおり本年度は数値が相当低くなってしまうと予想して
おりますので、その中でもどのような努力をしたかを勘案して、評価して
いきたいと思えます。

教育長 数値だけで評価するわけではないということです。他にいかがですか。
— 質問なし —

教育長 ありがとうございます。
次に、報告第2号 栃木市成人式衣装借受取消料補助金交付要綱の制定について、
を議題といたします。生涯学習課 佐藤課長より説明をお願いします。

生涯学習課長 [説明要旨]
新型コロナウイルス感染症拡大防止のために令和3年成人式を延期したこと
により、成人式で着用する衣装の借受取消しに伴う費用負担が発生した新成人の負
担を軽減する観点から、補助金を交付するため、栃木市成人式衣装借受取消料補
助金交付要綱を定めることについて、報告する旨説明。

教育長 報告第2号につきまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。
— 質問なし —

教育長 ありがとうございます。
次に、議案第1号 栃木市教育委員会と栃木市長との地方自治法第180条の7
の規定に基づく協議について、を議題といたします。教育総務課 江面課長より
説明をお願いします。

教育総務課長 [説明要旨]
令和3年4月1日付けの組織見直しに当たり、教育行政の一体的、効率的な運営
及び市民サービスの維持、向上を図る観点から、市長の補助機関である職員に補
助執行をさせている教育委員会の事務の範囲を変更する必要があるため、地方自
治法第180条の7の規定に基づき栃木市長と協議することについて、議決を求
める旨説明。

教育長 議案第1号につきまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。
林委員 補助執行をさせる事務の中に、「栃木県立高等学校施設の開放に関すること。」
とありますが、この施設は県が管理しているわけではないのでしょうか。市が
行ってもよいのですか。

スポーツ振興課長 こちらについては栃木商業高校と栃木高校のグラウンドを県教育委員会よりお借

りしております。市民の方へ開放するために市が借りることについては、協議されているものでございます。

教 育 長

他にいかがですか。

— 質問なし —

教 育 長

それでは、議案第1号について、原案のとおり決定することとしてよろしいでしょうか。

— 異議なしの声 —

教 育 長

異議なきものと認め、議案第1号について、可決いたします。

次に、議案第2号 栃木市立小中学校施設の開放に関する規則の一部を改正する規則の制定について、を議題といたします。生涯学習課 佐藤課長より説明をお願いします。

生涯学習課長

〔説明要旨〕

栃木市立栃木中央小学校の特別教室の開放については、同校南側に開館したキョクトウとちぎ蔵の街楽習館（栃木市市民交流センター）が、その目的及び役割を補完できる状況にあることから、同校の特別教室の開放を廃止するため、栃木市立小中学校施設の開放に関する規則の一部を改正することについて、議決を求める旨説明。

教 育 長

議案第2号につきまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。

— 質問なし —

教 育 長

それでは、議案第2号について、原案のとおり決定することとしてよろしいでしょうか。

— 異議なしの声 —

教 育 長

異議なきものと認め、議案第2号について、可決いたします。

次に、報告第3号 栃木市スポーツ推進審議会からの答申について、を議題といたします。スポーツ振興課 押山課長より説明をお願いします。

スポーツ振興課長

〔説明要旨〕

栃木市スポーツ推進審議会条例第2条の規定に基づき、令和2年9月24日付け栃木スポ振第96号にて栃木市スポーツ推進審議会に諮問した「栃木市スポーツ施設ストック適正化計画の策定について」について、答申を受けたので報告する旨説明。

教 育 長

報告第3号につきまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。

福 島 委 員

施設の廃止や集約化についてですが、剣道をやっている方から栃木市の剣道場についてつぶさないでほしいという話がたくさん私の所がありました。話をお聞きすると、剣道というのは素足で床を蹴って行う競技ということで、普通の体育館とは床の状態が全く異なっており、現施設はそれを吸収するような構造なんだそうです。建物は傾いたりしているけれども、週に何度も利用していることもあり、廃止にしないでほしいという意見もありますので、今後の廃止に向けてはそういったことも十分配慮していただきたいと思います。単に場所さえ提供できればどこでもいいということではなく、けが人が増えてしまっただけでも元も子もないので、スポーツの特性等を十分考慮して検討していただきたいです。

スポーツ振興課長

計画では国のガイドラインに基づいた評価となっておりますので、お話をありまし

た施設につきましては建物が古く、現時点では集約化する施設、となっております。しかし利用団体の皆様と協議・調整させていただき、納得していただく形で方向性を持っていきたいと考えております。

福島委員
教育長

十分話し合ってくださいようお願いします。

他にいかがですか。

— 質問なし —

教育長

ありがとうございます。

次に、日程第4 その他 に入ります。下都賀地区市町教育委員会連合会学事視察について、私から委員の皆様へお話しさせていただきたいことがございます。

〔説明要旨〕

例年7月に実施している学事視察について、令和2年度については中止となったが、来年度の視察地を決め、交渉する時期に入った。コロナの状況もあるが、実施について各市町の教育委員の考え方を伺いたいと、事務局である下都賀教育事務所より話があった旨説明。

このことについて、委員の皆様のご意見をお聞かせいただければと思います。

後藤委員

私は学事視察に毎年度参加させていただき、実際に見るということは学ぶことが多いなと感じています。行先は本市における教育行政に資する特徴的な取り組みをやっている地域に決まってくんですね。連合会の中では事務局案に一任しますということに大体なるのですが、直前に交渉が出来ないということ、今現在の様子から見たときに、個人的には令和3年度も実施しないという方がいいのかなと思います。

西脇委員

私も令和元年度初めて参加させていただきましたが、実際に行ってみて初めて知った事ばかりで、とても勉強になりました。他市町の委員さんともお話しする貴重な機会なので実施してほしい気持ちはありますが、このような状況なので令和3年度は控えた方がいいのかなと思います。

福島委員

私はやるべきではないと思います。上に立つ人が範を示さなければならない時であると思うんです。我々は栃木市の教育の一番上に立っているわけですから、視察だとしても移動することは避けるべきだと思います。こういうときだからこそ、やっちはいけないことはいけないんだ、という風にした方がいいと思います。

林委員

私も行きたい気持ちは山々ですが、実施しないことは仕方のないことと思います。

教育長

ありがとうございます。皆様の意見として、やることの意義は素晴らしいものがあるが、このような状況なので令和3年度も自粛した方がよいのではないかと、という結論でよろしいでしょうか。

— 異議なしの声 —

教育長

ありがとうございます。事務局へ伝えまして、2月に行われる教育長や職務代理の方々との合同会議で改めて決め、結果をご報告させていただきたいと思います。次に、2020全国コミュニティ・スクール研究大会 in 栃木について、教育総務課 木村主幹より説明をお願いします。

教育総務課主幹

〔説明要旨〕

2月に予定していた2020全国コミュニティ・スクール研究大会 in 栃木について、現在の状況を踏まえて、残念ながら関係者等を栃木市に招いて開催する

ことは叶わないこととなった。フォーラムで発表予定だった県内外の12団体については収録・編集し、2月26日文科科学省からのオンデマンド配信となったことについて説明。

教 育 長 　　ただ今、事務局より説明がありましたが、ご質問等ございましたらお願いいたします。

— 質問なし —

教 育 長 　　ありがとうございます。ここで、本会議の冒頭に後藤委員よりご質問のあった件につきまして、学校教育課長からお答えいたします。

学校教育課長 本市における教員の休職者数は2名であり、この休職は精神的な面からのものとなります。また、いじめの件数については2カ月ごとに学校から報告をいただいております。直近の10月、11月分を報告させていただきます。小学校63件、中学校28件の計91件となっております。この件数には継続案件も含まれております。

教 育 長 　　ただ今、事務局より説明がありましたが、ご質問等ございましたらお願いいたします。

— 質問なし —

教 育 長 　　ありがとうございます。

以上で、本日の案件はすべて終了いたしました。

それでは、これをもちまして本日の定例教育委員会を終了いたします。

—— 午後4時14分委員会の閉会を宣した。 ——

令和3年1月29日

教育長

署名委員